

第六回 熱海市図書館協議会会議録

開催日時 平成30年9月5日(水) 10時
場 所 熱海市立図書館5階 第1会議室
出席者 協議会委員
井上弘、野崎たみ子、諏訪村京子、櫻井恭子
事務局
山田真士、鈴木秀明、川口京子

- 次 第
- 1 会長挨拶
 - 2 議題
 - (1) 視察場所と日時の検討について
 - (2) 新図書館の目指すもの(来年度に向けて)
 - (3) 再任について
 - 3 その他

協議内容

- 会 長 今回の協議で視察先の選定および今後の協議会の審議内容を話し合い決定していきたいと考える。
- 委 員 前回の協議会で、視察先の案として館長より大和市はどうかという話があったが、今年度、熱海市は電子書籍導入が決定したとのことであるので、すでに導入を行っている磐田市や市民参加で作られた掛川市も良いのではないかと考え自分で見学してきて、良い図書館だと思った。しかし、オリンピック後に新図書館建設を考えているのであれば人口規模が近く、最近建設された函南町に視察へ行くのが良いのではないかと。
- 会 長 新図書館建設を考えるのであれば、人口規模が同じような函南町が良いという意見が出たが、ほかにはいかがか。
- 委 員 新図書館建設のことを考えると、県内の一番新しい図書館が浜松である。浜松は指定管理制度を採用しているが、直営館が残っており、理念等は直営館が考え、運営のみを指定管理としているということであったので、視察先に良いと思った。もうひとつは、清水町が建設準備を行っていて建物は建っていないが、どのように進めているのか話を聞くのも良いと思う。静岡市立図書館も住民の希望により建設された図書館なので良いと思う。いろいろ良い候補はあるが、県立図書館から館長を呼び、アドバイスを受けて建設した図書館で、子どもの施設との複合施設であり子どもたちが入りやすい施設になっているので、まずは近くで、貸出し数が多く、集客に成功している人口規模に近い函南町立図書館を希望する。

会 長 視察は必ずしも完成している図書館へ行かなくても良いと思う。どのような計画・手順・段取りで建設を進めているのか話を聞くことも視点としては個人的にはよいと思う。

委 員 今年は函南町でよいと思う。市直営と指定管理を採用している図書館をそれぞれ視察するべきはであると思うが、同時に2箇所の視察ができないのであれば、まずは運営実績のある直営の函南町が良いと思う。

会 長 では、委員の意見が一致したので、函南町へ視察に行くということで決定したい。日程等の調整は事務局をお願いしたい。
事前に質問事項を相手に投げかけておきたいが、どんなことを聞きたいか。

委 員 館長が市の職員ではなく県立図書館の職員であったが、県立図書館から館長を迎え入れることになった経緯を聞きたい。

委 員 貸出し冊数が多いと聞いている。増やすためにどんな工夫をしているか聞きたい。

委 員 司書の人数について、非常勤・常勤職員の人数の内訳、継続勤務年数を聞きたい。また、非常勤の司書職員にどのような研修・勉強会を行っているか聞きたい。
児童室の特集コーナーやYAのしおりがたくさんあり力を入れているのが良くわかる。こういうものは司書が担当して企画しているのか聞きたい。

委 員 学校図書館とはどのような連携をしているのか。

委 員 地形的に高齢者は使いにくいと思うが、高齢者向けサービスをどのように行っているか聞いてみたい。

委 員 地域資料も見てみたい。

会 長 それに関連して言えば、図書館のコンセプトに「歴史を学ぶ」というのがある。大都市であれば文書館などがあると思うが、熱海や函南の規模であると図書館の役割がそこを担っていかななくてはならないと思う。地域資料や文化的なものに対する役割をどのように図書館が果たしているか聞いてみたい。

委 員 読書通帳を取り入れているので、その仕組みと読書通帳の導入によって利用者が増えたのか聞きたい。

事務局 函南町に質問をまとめて、事前に投げかけておきます。

会 長 つぎに「議題（2）新図書館の目指すものに、ついて」に進みたい。
新図書館のことであるが、3年後には建設されると考えてよいのか。

事務局 あくまでも市長が決定する政策事項であり、これから検討していくということであるため、まだ決定してはいない。未定である。しかし、協議

会として運営体制に対して来年度以降2年間かけて協議し、その内容を教育長に説明し、確認してもらい、市長に説明をする準備はしていきたいと考えている。

- 委員 運営体制とあるが、これまで市はPFI方式ということ掲げているが、それとは別に協議会として運営体制を検討してよいということか。
- 事務局 そうである。
- 委員 運営体制の種類として、直営・指定管理・PFIの3種類があるのか。
- 事務局 大きく分けるとその3つであると思うが、指定管理制度も窓口対応のみを指定管理で行い、選書等予算が関係するものは市が行うなど、やり方はいろいろであると思う。そういうことを情報収集し協議していきたい。
- 委員 自分は素人であるため運営方法や図書館についてもっと勉強をしないとわからない。知識を広げて協議していきたいと考えるので、講師を招いて勉強会を開催してほしい。
- 会長 来年度以降、どうするのかという計画の中で方法について考えて行きたい。事務局から補足することはあるか。
- 事務局 事務局としては、浜松市や磐田市への視察と勉強会を行いたいとの意見をもとに来年度以降の予算要求を行っていく。
- 図書館の政策目標に挙げている「歴史に学び 未来を築く 市民の図書館」という3本柱をコンセプトとしている。このコンセプトに沿って現在実行していることは、駐車台数の確保・学校図書館との連携・電子図書館の導入等いくつかあるが、これだけではないと考えている。委員の皆さんも同じ思いでいると思うので、今後2年かけて一緒に考えていきたい。
- 会長 では、来年度以降に協議していきたい。
- 事務局 議題(3)再任について、事務局より説明をお願いします。
- 事務局 今年度で協議会委員の2年間の任期が満了となるが、この2年間で議論すべき事項が完結していないため、現委員にはあと2年任期を継続いただきたいと考えている。また今年度欠員となった市民委員分は新たに平成30年度内に募集し、新たな任期(2年間)をスタートしたいと考えている。
- 委員一同 途中で委員が辞退しないよう、選考は慎重にお願いしたい。
- 委員 その他となるが、図書館年報が9月に発行されるが、協議会開催を図書館年報発行後にし、事前に資料配布をお願いしたい。
- これからの図書館について協議することも大切であるが、現在の図書館がどのような活動をしているか知りたい。事務局より、目標は達成のためにどのような活動をし、その結果どうであったのかなどの活動報告を

してほしい。

事務局
委員

次回の協議会にその機会を設け、事業報告を行いたい
電子書籍のことについてであるが、前回の協議会のときに導入について
初めて聞いたので、導入経緯について説明してほしい。

要望があって導入を決定したのか、導入前にすでに導入している図書館
の実績や効果を検討したのか、導入についてアンケートを実施したのか
等を伺いたい。

電子書籍の利用ターゲットとなる年齢層、利用率の見込みなどの計画。
また、現在・今後の予算にどのような影響があるのか等を知りたい。

事務局

今後の蔵書数等いろいろなことを考え導入した。次回、資料を整え説明
したい。

新図書館が目指すもの(案)

【政策目標】 歴史に学び 未来を築く 市民の図書館 をコンセプトに
図書館サービスの向上、利便性の向上に努める。

○ 運営体制

(市直轄・窓口指定管理制度)

(司書配置・臨時司書の確保)

○ 図書館環境整備

(駐車場の充実)

(電子書籍の充実)

(学校図書館との連携)

(館内イベント等誘館施策)